

令和5年第4回定例会一般質問通告事項

9 月 7 日	宮地寛行議員（青嵐会）	質問方式：一問一答方式
	<p>1 しまなみ海道通行料金負担軽減策について(その1)</p> <p>(1) 因島瀬戸田地区の人口減少対策として、尾道市独自の財源を捻出し、通行料金負担軽減策を取る考えはないか</p> <p>2 しまなみ海道通行料金負担軽減策について(その2)</p> <p>(1) 高校生の通学バス定期代補助についてどういった見解をお持ちか</p> <p>3 しまなみ海道通行料金負担軽減策について(その3)</p> <p>(1) 行政の役割として、就学前の障がいを抱える子ども達が、地元でしっかりと療育を受ける環境を整えるが好ましいと私は思っておりますが、実質それができておらず、本土の療育を専門とする施設に頼っているのが現状であります。地元の子は地元で育てるという観点から、そういった環境を整備するお考えはありませんか</p> <p>(2) 実際言葉で言うのは簡単ですが、療育の専門スタッフ等の人の確保は大変難しいのが現状だと思います。本来、公が担うべき役割を民間事業者が担ってくれている現状に対して、尾道市はどよういった感情をお持ちで、どよういったサポート体制を考えているのかお聞かせください</p> <p>(3) 尾道市が行政の責任を持って、民間事業者が負担しているバスの委託料をサポートするべきと考えます。尾道市の考えをお聞かせください</p>	